

2024 年度ゼミ（演習 1）要覧

担当者名	BAE JUNSUB(ベ ジュンソブ)
演習テーマ	社会問題と政策対応
演習の内容	<p>BAE ゼミは、社会政策（例えば、年金、医療保険、介護保険、保育政策など）及び福祉国家について集中的に学ぶゼミである。</p> <p>演習 1 は、公共政策学の枠組みを応用し、さまざまな社会問題について、その現状や解決策の特徴を理解することを目的とする。毎回、教科書の輪読及び、新聞社説の読み比べを行う。</p> <p>演習 2A・B では社会政策・福祉国家の文献を中心に輪読を行い、演習 3A・B では東アジア地域の社会政策・福祉国家の特徴に関する文献の輪読を行う。</p>
テキスト・参考書	<p>秋吉貴雄 (2017)『入門公共政策学：社会問題を解決する『新しい知』』中央公論新社。</p> <p>伊藤修一郎 (2022)『政策リサーチ入門 [増補版]：仮説検証による問題解決の技法』東京大学出版会。</p> <p>他にも随時紹介する。</p>
成績評価の基準	授業への参加度 25%、プレゼンテーション 25%、期末レポート 50%
校 外 実 習	実施する
校外実習を実施する場合、実習地・時期、個人負担額	「演習 2」の履修者を対象に韓国で実施予定。2025 年 9 月に 1 週間、個人負担額は 15 万円程度
選考方法	<p>①小論文 (800 字程度) ②ゼミ選択の理由 (400 字程度)</p> <p>いずれも申込書と一緒に、申込受付期間内に提出 (manaba のレポート機能)</p>
小論文（テーマ、書式・枚数、提出期限・方法）	<p>テーマ：自分にとっての社会問題(なぜそれが社会問題であると思うのか、どこが問題だと思うのか、日本はどのような政策を実施しているのか、外国はどうなのか、昔はどうだったのかなど・・・)<例えば、少子高齢化、ブラック企業、移民、教育、労働、交通、環境、エネルギー、福祉・・・></p> <p>*小論文で確認したいことは、「どの分野に対してどのような観点から興味を持っているのか」であり、何か答えを求めているわけではないので自由に書いてもらいたい。</p> <p>書式・分量：Word 800 字程度</p> <p>提出期限：5 月 26 日（日）</p> <p>方法：申込書と一緒に、申込受付期間内に提出 (manaba のレポート機能)</p>
メールアドレス	junsub@k.meijigakuin.ac.jp

説明会・オフィス アワー	<p>5月 13日（月）13：00—13：30 5月 15日（水）13：00—13：30 5月 17日（金）13：00—13：30 5月 20日（月）13：00—13：30 場所：個人研究室 8421 事前に参加希望日を担当教員にメールで連絡すること</p>
履修済・履修中で あることが望ま しい授業	「比較政策論」「社会政策論」の履修を強く勧める
2025年度に在外研 究等で演習を開講 しない可能性	なし
備考	本演習の履修に関心のある場合は、必ず「説明会」に参加す ること。説明化に参加希望の場合は、必ず事前に参加希望日 を担当教員にメールで連絡すること